



高校生になる君へ
のアドバイス



narcisse

はじめに

パパは高校生になったときに、高校生活をどうして行けばよいのか手がかりがなく悩みました。高校生になった君も同じ悩みを抱えるかもしれないと思って、パパにできるアドバイスをまとめました。

最初パパよりもふさわしい人が高校生になる人向けの本を書いているだろうと思って探したのですが、これがいいと思える本が見つからないので書いたのがこの本です。

高校時代に成績が良かった人や、社会に出て高い地位に就いたり、お金持ちになった人など、君が目標にしたいくなるような人が世の中にはたくさんいます。パパにはそういう成功者としてのアドバイスはできません。その代わり高校生活を失敗したパパには充実した高校生活を送ることの難しさが良く分かります。

高校生活についての良い本が見つからなかったと書きましたが、無理もないことです。高校生といっても十人十色で、卒業後それぞれ千差万別の人生を歩んで行きます。その人たちすべてに当てはまる適切なアドバイスなどあるのでしょうか。どんなに経験豊富な人でも一度の高校生活しか送ったことがありません。結局、自分の人生を振り返ってその経験を語るということになります。しかし、多くの場合、目指すところも違う、感覚も違う、能力も違う人の得た教訓がほかの人にも当てはまるということは少ないでしょう。誰も適切なアドバイスができないとすれば自分で自分の生き方のヒントになる考え方や心構え方針などを人の話や本、そして生活の中から見付けていくしかありません。

この本はそのための手助けになるように書きました。

パパのアドバイス

1. 自分の身の回りのことは自分で言い、家事を積極的に行おう。
2. 進路について考えよう。
3. 目標を立てよう。
4. 進路、人生を考える為に本を読もう。
5. アルバイトをしよう。
6. 作戦を立てよう。

自分の身の回りのことは自分で言い、家事を積極的に行おう。

自分のことは自分でするのは当たり前なこと誰も異論はないでしょう。家事も家族みんなで協力して生活しているのだから、できる人がどんどんやるべきです。一人で生活するにせよ、結婚して自分の家族を持つにせよ、炊事、洗濯、掃除は一生やっていくことです。仕事をしていても、それらをしなければ生活が成り立ちません。勉強が忙しいということは家事をしない理由になりません。勉強は家事を最低限こなしてから行うべきです。

進路について考えよう。

人間はあらゆる意味で千差万別です。何を幸せに感じて、何を欲するかということは人によってまったく違います。例えば、君にとっては今のパパの人生は失敗かもしれません。しかし、パパにとっては愛する奥さんと娘がいて自分の家を買ってそれなりに暮らしている今の状態は間違いなく成功です。

つまり人からどう見えようと最終的に満足な人生を歩んでいるかは本人次第なのです。その自分にしか分からない自分が満足できる人生は、やはり自分にしか選べません。

どんな職業に就くのか、どんな人といつ結婚するのか。人生の中で重要な選択になります。職業より恋愛、結婚のほうが重大な影響を人生に与える場合も多いと思いますが、その方面についてはパパがアドバイスできることはありません。

職業は世の中に無数にあります。その中から自分のやりたいものを探し、採用され、その仕事を満足して続けることができるとしたら非常に幸運なことだと思わなければなりません。実際にはそのようにうまくいくことはあまりありません。

なぜでしょうか、まず到達点である将来就くかもしれない職業が実際どんな仕事なのか、ある程度調べることができても実際にその仕事をしてみないことには自分に合っているか分かりません。次に出発点である自分に何ができて何ができないのか、自分がどれだけ努力できるのか、自分が何に満足を覚えるか、自分のことは意外と分からないものです。出発点も到達点も分からなければ「何になればいいのか分からない」となるのは当然です。

「なりたいものがない」、「夢がない」というのは決して悪いことではありません。

若い人から見ると早くからやりたいことを見つけて好きなことだけをしていく人生の方が良く見えるかもしれません。しかし、パパが今までのことを振り返ると、この仕事でもない、あの仕事でもないと仕事を変えたり、これは全然無理、これはわりと平気などと試行錯誤している間は大変でも、無駄ではないし、今となっては良かったと思うのです。

今、夢がなくてもあせる必要ありません。夢は長い人生の中で見つけていけばよいのです。夢とはいえなくても、とりあえず興味のある仕事に就いて見ればよいのです。それが失敗だったとしても仕事と自分について知ることができます。夢を見つける過程を楽しむべきです。

これがしたいという仕事はなくても、社会に出てとりあえず何の仕事をするのかは考えておきましょう。学歴が必要だったり、年齢制限がある仕事の場合は間に合わなくなってしまうこともあります。

目標を立てよう。

「夢がないのならお金を貯めておきなさい。夢が見つかったらお金が必要になるから」という言葉を聞いたことがあります。高校生の場合にはお金を貯めることを勉強することに置き換えても良いでしょう。

パパは高校生のときに画家を目指して一生懸命に絵を描いていました。高校を卒業して反省したのは勉強をしっかりとやって絵も描くべきだったということです。高校には勉強をするために入ったはずですし、人生の中で一日中勉強できる貴重な時間です。しかし、漠然と勉強するのではやりがいもないし楽しくもないでしょう。高校を卒業して就職するのか、進学するのかという大きな目標を決めて、その過程として学力テストの点数や英検などの遠くない目標を持って勉強に取り組むと良いでしょう。

進路、人生を考える為に本を読もう。

本を読むといっても単なる読書ではありません。普段の読書とは別に、自分を知り、世の中を知るためという目的を持った読書をしましょう。そのためには自分が全く読んだ事のないジャンルの本を幅広く読むことを心がけましょう。

科学雑誌、ドキュメンタリー、研究論文、歴史、古典、経済誌、実用書きと自分でも意外なもの面白いと思うことがあるのではないのでしょうか。苦手な分野はパスしがちですが、敢えてのぞいてみるようにしましょう。理解できなくてもかまいません、少しでも新しい世界に触れることが大切です。

アルバイトをしてみよう。

「世の中という大きな書物」からデカルトが学ぼうとした話は知っているでしょう。書物だけで世の中を知ることはできません。友達との交流や、部活動に精を出すことも人間社会や自分を知ることにつながるでしょう。ただし、そこは高校生だけの世界です。

大人になって社会に出て一番変わることといえば、働いてお金をもらうようになることです。高校生のうちから本格的に働くことはできませんが、少しでも働いた経験があれば将来の仕事を考える上で変わってくることもあるでしょう。

アルバイトの第一の目的はもちろんお金をもらうことですが、仕事について考える上で貴重な体験になります。学校の授業で学ぶことも大事ですが、アルバイトでも本人の姿勢しだいで学べることはあります。社員とアルバイトではぜんぜん違うから云々という議論はありますが、それは認識していれば良いだけの話です。社員を観察して自分がいつかそのような立場になって働くことを想像してみましょう。

作戦を立てよう。

作戦については何度か教えたので覚えているでしょうか。

『敵を知り己を知れば百戦殆うからず』 孫子

作戦の基本は上の言葉に要約されています。まず相手または目標をしっかり分析すること。さらに自分を分析してその間を埋めることです。高校生活の作戦を立てるとすれば、高校卒業時の目標を定め、その目標と自分との距離を認識することから始まります。

そのためにも確定ではないにせよ卒業時、就職するのか、進学するのか、就職するとしたらどこへ、進学するとしたらどこへ進学するのかということを早めに考えておきましょう。

例えばどこの大学のどの学部を受験するのか決めておかないと、どの科目に力を入れればいいのか決められませんし、文系理系を選択するのもにも困ります。

パパのアドバイスは全体が戦略を立てる為のアドバイスになっています。

①自分の身の回りの事は自分で行い。家事を積極的に行おう。というのは一生続けなくてはいけない生活であり、作戦遂行の前提条件です。①は今日からでも実践しながら戦略を立てなければいけません。

②進路について考えよう。では将来を考える上での心構えを書きました。理想とする生活、職業は変わっていくかもしれないし、今からはっきりと分からないかもしれません。しかし、高校を卒業してどうするかということを考えておくようにと述べました。

③目標を持とう。というのは、夢がはっきりしなくても、今できることやるべきことをしっかりやって高校卒業時の進路を念頭に置いて。目標を設定していくべきだとしました。

④進路、人生を考える為に本を読もう。高校卒業時の進路を決めるといっても、何もやりたい事がないという人は自分がやりたくなくなる事にまだ出会っていないだけなのかもしれません。人生の戦略を立てる上での基本は世の中と自分を知ることです。そのために世の中と自分を知るという目的を持った読書のすすめをしました。

⑤アルバイトをしてみよう。では将来を考える時に労働の経験が役に立ち、世の中を知る上でもアルバイトは良い機会であることを述べました。

読書や部活動、アルバイトを通して自分と世の中について考え、暫定的でも進路を決めて今の自分と比較してどこをどこまで強化するのか決める。というところまでが戦略です。そしてその戦略目標をどう達成するかというのが戦術になります。戦術については先生の話や次章であげる本などを参考に自分で工夫してみましょう。

これからの思考の教科書

酒井 穰 ISBN-13: 978-4828415901

思考の整理学

外山 滋比古 ISBN-13: 978-4480020475

最強の勉強法

吉田 たかよし ISBN-13: 978-4569662992

新・受験勉強入門

和田 秀樹 ISBN-13: 978-4893085993